

令和5年度

**「障害者スポーツ推進プロジェクト（障害者
スポーツの指導・普及等のためのマニュアル
等の作成）」**

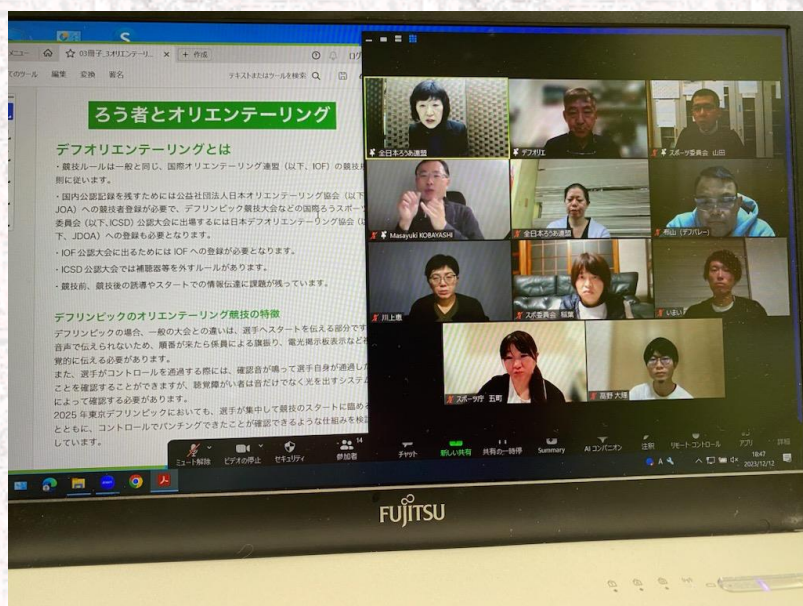
成果報告 概要

令和5年3月15日 一般財団法人全日本ろうあ連盟

①目的・実施内容

実施した内容

- ・会議開催（検討委員会、専門部会）
- ・メーリングリスト等を活用した意見交換
- ・マニュアル作成への意見提案・骨子案作成
- ・スポーツに精通した手話言語通訳者養成研修会企画、検討
- ・事業の結果・分析、提言作成



実施時期	実施事項	
	1.検討委員会	2.専門部会
10月	5日 委託契約	
	24日 第1回検討委員会	24日 第1回専門部会
11月	12日 第2回検討委員会	12日 第2回専門部会
1月	24日 第3回検討委員会	24日 第3回専門部会
2月	12日 研修会開催	
3月	事業委託成果報告書作成(製本)、完了報告書(会計等)提出	

②デフスポーツに精通した手話言語通訳者養成研修会およびマニュアル作成

現状・課題

- デフスポーツに精通した手話言語通訳者を養成していくために、デフスポーツにおける「国際手話通訳」「専門競技(バレーボール・ビーチバレーボール・オリエンテーリング)」などの分野毎に通訳が必要なケースや、通訳をするにあたっての留意事項をまとめたマニュアルや研修会開催が必要



ヒアリング ・研修

応援をしに来ていただけると助かります。
また、今回、スポーツ庁の委託として、パンフレットを作成して、凄く、当協会としても学びが深まりました。
パンフレット作成にあたって、



【課題の整理】

- ⇒スポーツ手話言語通訳養成カリキュラムの構築およびデフアスリートによる指導員養成が急がれる。
- ⇒デフリンピックの種目は全部で21種目あるが、残り11種目のマニュアルが未完成。東京2025デフリンピックに向けて、「バドミントン」「柔道」「テニス」「ボウリング」「ゴルフ」「射撃」を取り上げ、それぞれの競技における手話言語通訳者の発掘・養成につなげていく。

③成果物（マニュアル4点、通訳者養成アンケート結果）

（共通編）「デフアスリートをささえる vol. 4 国際的なデフスポーツ大会における国際手話通訳編」

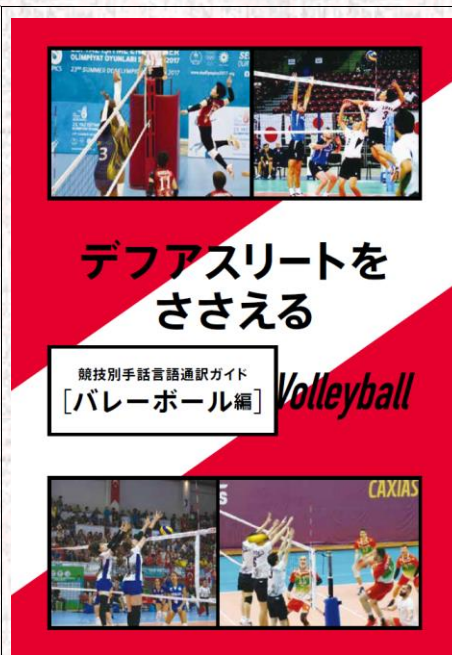
（競技編）「デフアスリートをささえる競技別手話言語通訳ガイド バレーボール編」

「デフアスリートをささえる競技別手話言語通訳ガイド ビーチバレーボール編」

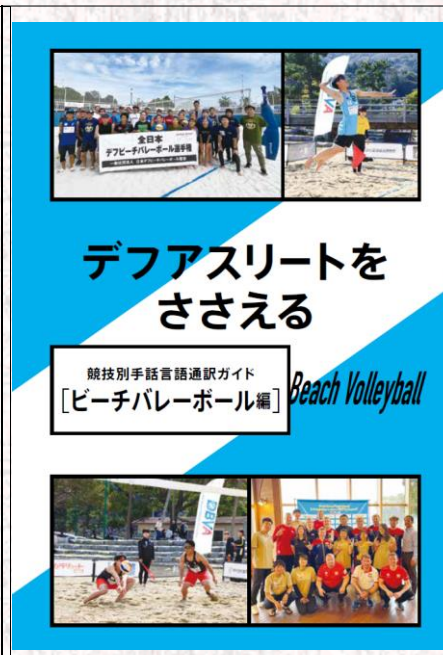
「デフアスリートをささえる競技別手話言語通訳ガイド オリエンテーリング編」



国際手話編（24 ページ）



バレーボール編（24 ページ）



ビーチバレーボール編（24 ページ）



オリエンテーリング編（24 ページ）